



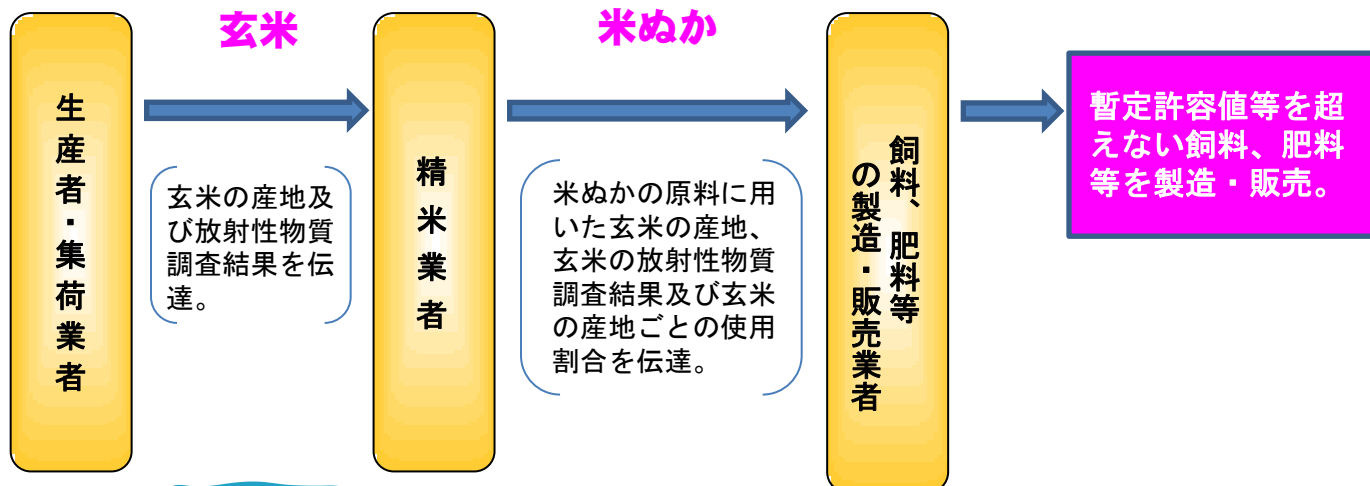
23年産の米ぬかの安全確保の取組について

- ◆ 米ぬかは、玄米よりも放射性セシウム濃度が高い傾向にあります。
- ◆ このため、流通の各段階で玄米の調査結果等を販売先に伝達するとともに、米ぬかを用いた飼料、肥料等が暫定許容値を超えないように、安全確保の取組をお願いします。

- 1 玄米と米ぬかの放射性セシウム濃度の比率(加工係数)は「8」です。これにより、米ぬかの放射性セシウム濃度は、次のように推計できます。

$$\begin{aligned} & \text{玄米の放射性物質調査結果} \times \text{加工係数 (8)} \\ & = \text{米ぬかの放射性セシウム濃度(推計値)} \end{aligned}$$

- 2 集荷業者や精米業者等においては、**使用した玄米の放射性物質調査結果等の情報**を米ぬかの販売先に**伝達**するとともに、飼料、肥料等の製造業者においては、その情報に基づき、**米ぬかを用いた製品が暫定許容値を超えないように、工程管理の取組**をお願いします。



【お問合せ先】

農林水産省生産局農産部穀物課
〇〇農政局生産部生産振興課

TEL 03-6744-2108
TEL 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇